

## 【宮古第二中学校産業体験学習】

令和4年9月16日及び10月4日に産業学習の一環として林業を体験しました。9月16日は座学で森林・林業についてや森林管理署について学習しました。10月4日には門馬山国有林と北平津戸山国有林において森林調査と治山施設見学、木材生産現場見学を行いました。

森林調査では輪尺と測幹を使用し、材積を求めました。今年はカラマツ林で行い、30m近い樹高の木もありました。その後御山川治山堰堤に移動し治山施設見学と治山ダムのはたらきについて説明を行いました。去年はドローンを使用し上空から治山ダムを見学しましたが、今年は飛行が難しい箇所だったため事前に撮影した映像を使用し、映像と併せて説明を行いました。

昼食後、木材生産現場に移動し、チェーンソーを使用した伐倒とプロセッサとフォワーダ等の大型機械による造材・集積作業を見学しました。伐倒し木が倒れたときには歓声があがりました。その後事業者と署職員で質問に回答し産業体験を終了しました。

この体験をきっかけとして、森林・林業への関心を深めていただけたらと思います。



宮古第二中学校での座学の様子



輪尺で胸高直径を計測しました



治山ダムの説明



木材生産現場見学